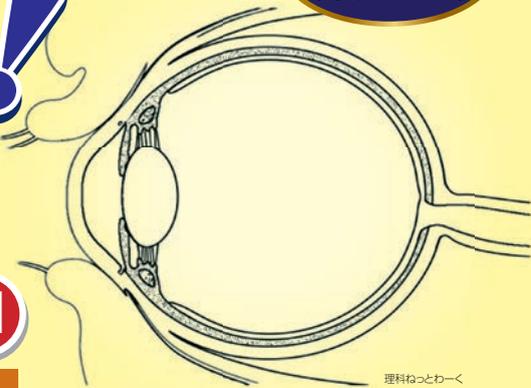


# 見つめてふしぎ! 人間の眼

平成24年(2012) 11/17(土)~12/2(日)

\*ただし、11/19(月)、11/26(月)は休館



開館時間

9時30分から17時

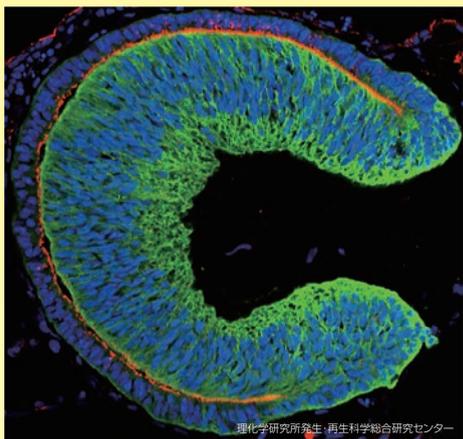
(入館は16時30分まで)※入館後、開館時間中は企画展会場へ入場可

入場料

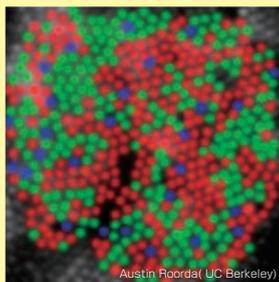
無料 (展示室観覧料でご覧いただけます)

会場

名古屋市科学館 理工館地下2階 イベントホール



●ヒトES細胞から作られた眼杯の断面



●生きたヒトの網膜錐体細胞の分布 (対応する色で表している)



●動物による視野の違い  
上:シマウマ  
下:チンパンジー 頭骨



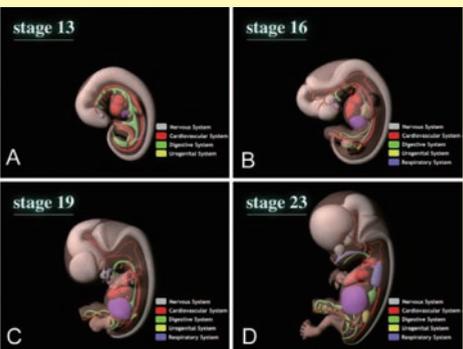
●メガネレンズ製造工程紹介



●日本最初のコンタクトレンズ



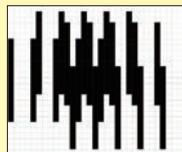
●ハードコンタクトレンズ製造見本



●ヒト胎児の発生 山田重人(京都大学 先天異常標本解析センター) This material is reproduced with permission of John Wiley & Sons, Inc.



●網膜標本(イヌ)観察



●アニメーションをつくらう



●日本最初の液体目薬



「精錡水」容器(実物)と広告(写真)



●盲斑をさがせ!

大切な2つの眼。それは私たちのからだにとって、光の入り口です。光の明るさや色、ものの遠近を知るためになくしてはならない感覚器官です。

この企画展では、ヒトの眼のはたらきや、しくみ、その調べ方、眼のはたらきを助けまもる工夫などをさまざまな体験とともに紹介します。

また眼は脳から作られます。複雑な構造が他の組織の影響を受けるのではなく自律的に作られることを世界で初めて明らかにした最近の研究もとりあげます。自分の眼について調べ体験してその不思議さ・すばらしさを知ることを通して、人間という生き物のことを考えてみます。

■資料提供・協力 (敬称略、順不同)

名古屋市東山動物園 名古屋市生活衛生センター 大谷順子(豊橋市自然史博物館教育ボランティア) 株式会社京都科学 Austin Roorda(UC Berkeley) 理化学研究所脳科学総合研究センター 名古屋市工業研究所 山田重人(京都大学先天異常標本解析センター) 理化学研究所発生・再生科学総合研究センター 愛知淑徳大学健康医療科学部視覚科学専攻 キクチ眼鏡専門学校 奥村留人(大阪医科大学LDセンター) 有限会社理学院 株式会社トプコン 株式会社トプコンメディカルジャパン 名古屋市子ども青少年局 参天製菓株式会社 内藤記念くすり博物館 てらしま薬局 日本スポーツ振興センター 日本医用光学機器工業会 眼鏡部会 東海光学株式会社 日本コンタクトレンズ協会 株式会社メニコン 株式会社日本コンタクトレンズ 理科ねっとわーく サイエンスチャンネル

	展示室とプラネタリウム	展示室のみ
大人	800円	400円
大学生・高校生(要:学生証)	500円	200円

※観覧料(中学生以下は無料です)

